

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ

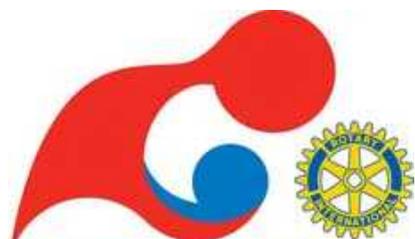


土佐水木 (とさみずき)



坂東市にて撮影

撮影者: 倉持孝幸氏 常総市羽生町在住



夢をかたちに

2008-09年度 RI会長

李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.30 (通算No.2191)

3月18日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2009年3月18日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話 法テラス(日本司法支援センター)
茨城地方事務所長 下妻地域事務所長
弁護士 萩原 慎二 様

表紙 花の説明

満作(まんさく)科。
◦学名 *Corylopsis spicata*
Corylopsis : トサミズキ属
spicata : 穂状花序をもつ

◦開花時期は、3/10頃～4/5頃。
◦自生しているのは土佐(高知県)の蛇紋岩地帯のみだが
全国で植栽されている。
◦日向水木と比べて、一房の花の数が多くて花も大きい。
おしべの部分は茶色。

例会報告 Vol.46 No.29 (No.2190) 3月11日(水)晴れ (司会 北村英明委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 松村仁寿副会長

外部卓話

常陽証券株式会社

取締役社長 稲葉伸一様

ビジター

米山奨学生
卓話者

洪 シウォンさん
常陽証券株式会社 取締役社長 稲葉伸一様

誕生祝



会員 横山 修会員 青木全弘会員 山崎善市会員 下村清智会員
米山奨学生 洪 シウォンさん
配偶者 山崎会員、横山会員、島田会員、小島会員、松崎会員

諸報告

親睦活動委員会 (倉持功典委員長)

先日の観劇会に多数御参加戴き、有難うございました。無事終了することが出来ました。有難うございました。

THE WEEKLY REPORT

幹事報告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ 竜ヶ崎RC

例会変更クラブ 竜ヶ崎RC 3月31日(火)休会 4月7日 4月5日(日)観桜会

守谷RC 3月27日(金)北守谷公民館

会長挨拶 大串 卓直前会長



口臭の種類と解消法

| | 解 消 法 | |
|---|-------------|---|
| 生理的口臭 起床時や空腹・過労時、緊張した時に発生。 | → | 健康な人でもまったく口臭のない人はいない。必要以上に気にすることはない。お茶を飲んだり、うがいをここない、口の中を清潔にすれば解消できる。 |
| 病的口臭 (1) 舌苔 (2) 歯周病・むし歯 (3) 唾液の減少 | → | やわらかい歯ブラシや専用の舌ブラシで舌苔を取り除く。 歯周病やむし歯を治療し、きちんと歯のケアをする。 口が濡れていると感じたときに、うがいをしたり、お茶を飲んだり、舌や口を意識して動かす。 |
| 心因性口臭 客観的に口臭は認められないのに、口臭があると1人で悩んでいる人にみられる。 | → | 気にしすぎないこと。 歯科医院で口臭について相談してみることで、ある程度の口臭は誰にでもあるので気にしすぎないことが大切。 |

口臭のメカニズム

揮発性硫化物

メチルカブタン
硫化水素
ジメチルサルファイド

取り除くことができなかった菌
歯みがきなどによって、取り除くことができなかった菌や舌の表面にたまった舌苔が細菌によって分解され、臭いのもととなる臭気成分をつくり出す。

外部卓話 常陽証券株式会社 取締役社長 稲葉伸一様

世界同時経済危機を考える



複合型経済危機

～スピード、規模が桁違いだから“100年に一度…”～

- **世界同時多発複合経済危機**
 - ・ 様々なバブル崩壊（不動産、証券、資源など）
 - ・ 金融危機から実体経済危機へ短期間で波及
 - ・ ITとグローバル化が同時多発性を加速し金融工学が膨張
- **アメリカ市場経済原理主義が全世界を支配**
 - ・ 先進国、BRICsのデカップリングは実現せず
 - ・ これまでも大きな経済危機はあったが規模・スピードでは大きな隔たり
 - 1987年10月 ブラックマンデー 2,246%から508%。(22.6%)下落
 - 日本は翌々日から株価戻して1989年まで引っ張る
 - 1997年7月～アジア通貨危機(対、インド 初年、韓国、タイ、香港次々と)
 - 1997年11月 山一破綻、1998年 長銀・日債銀国有化

金融危機と実体経済危機

～大幅な調整が必要で回復には長い道のり～

金融危機は

- ・サブプライムローン関連証券化商品不良化
 - ・実体経済の3倍ともいわれるが、いくら？だれが？を把握できてない
- ・各国とも巨額の公的資金を金融機関に注入
- ・なりふりかまわず中央銀行が信用リスクテークし金融秩序維持

実体経済危機は

- ・借金漬けアメリカの大量消費が急速に減退
- ・日本はじめアメリカ依存経済が破綻
 - ・中国・日本が大影響 特には日本は軽微と誤解

急激な需要減退と信用収縮のダブルショック

- ・雇用も在庫調整も急激な収縮スピードに乗り遅れ

実体経済から遊離した金融マネー

～いつもカネ余りがバブルを生み、やがて混乱を招く～

低金利政策の長期化による過剰流動性

- ★円キャリートレードとその巻き戻し
ヘッジファンドがキャリートレード解除⇒キャリートレード 手仕舞い⇒ドル売り⇒円高

レバレッジ資金の急増

- ★証券化商品の再証券化(CDO)、レバレッジファイブ取引
★元本取引のないレバレッジ、レバレッジ、先物などの取引市場成長

ヘッジファンド資金は投機的回避策のようなもの

- ★株・債券⇒為替⇒資源・金・貴金属⇒証券へと界限がない

資源国、PPI、年金基金なども競って証券投資

- ・膨大化した金融マネーが実体経済を蝕む

これまでと異なるのは

- ・長期世界的金融緩和政策+膨張したレバレッジ資金+投資銀行化した金融機関
・マネーがすべてという妄想に「うなされた」世界のひとびと

世界をマネーゲーム化した米国

～米国はモノづくりから金融ビジネスに経済の舵を切った～

ニクソンショック 1971年

- ・ドルの金交換停止⇒いくらでも輪転機を回してドル紙幣を増刷
- ・このときから実体経済との乖離(金とカネの分離)がはじまる

レーガノミクス 1981年

- ・フリードマンの新自由主義経済をレーガン政権が採用
- ・自由貿易主義・市場開放⇒モノづくりギブアップ(世界から製品輸入)

強いドル強いアメリカ 1995年

- ・クリントン政権財務長官ルービンは「強いドル」を提唱
- ・「株高」で世界の資金を米国に集中し証券化商品本格化
- ・市場原理推進のためインフラ整備(時価会計、株主重視、グローバルスタンダード)

アメリカ経済への一極集中

～「強いドル」「基軸通貨」「グローバルスタンダード」で～

巨額の経常赤字ファイナンスを東アジアが補填する構造

- 2005年 8000億、2006年 9000億の赤字
★アジアの米国向け輸出⇒ドル積み上がり⇒ドル資産(米国債)買い
※日本・中国・NES・ASEANは外資準備の59%を米国債で

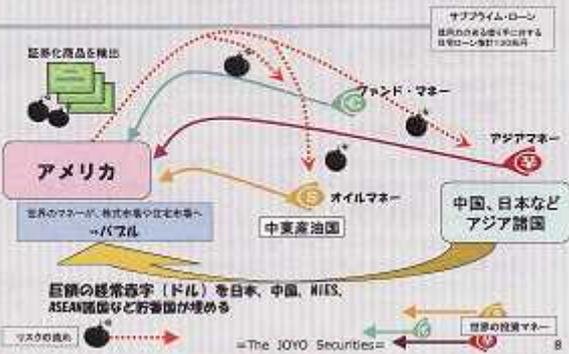
世界のマネーは米国ブラックホールに

- 米国債買い⇒長期金利低下⇒米国国内投資家が株・住宅に投資⇒株式市場・住宅市場活発化⇒サブプライムローン消費⇒バブル

米国経済の殆んどは消費(GDPの70%経)

- ★消費は資産効果と借入に依存
・物欲への自己抑制の効かない大多数のアメリカ国民⇒低貯蓄率
・1929年恐慌後対策GS法で「貯蓄から投資」の流れ定着

米国の巨額経常赤字と世界のマネー



サブプライムローンとは？

～サブプライムローンの話だけなら米国内での問題だった～

低所得者向け住宅ローン

- ・本来は返済能力があるけど「応用力の異なる借り手に対する住宅ローン」
サブプライムローン残高推計 1兆3千億円

住宅価格が上昇し続けるという前提の商品

- ・新しい住宅ローンの開発⇒2/28型変動金利、IO(金利支出のみ)
・“住宅転売⇒ローン返済⇒売却益もあり”というシナリオ

複雑な債権担保証券化商品の原材料だった

- ・住宅ローン残高の60%が小口に分けられて証券化されていた

住宅ローン会社は自転車操業

- ・長期住宅ローン資産(在庫)を短期資金で繰り返し調達

複雑なサブプライムローン証券化

～リスクは小分けし様々なクラスで組み合わせ～



危機対策に世界各国が協調

～これからはG7から20カ国協調というが、足並みが揃うか～

金融危機対策は

- ・金融機関国有化などで多額公的資金注入
- ・米国・英国・フランスほか
- ・利下げ競争だがEUは腰が重い

景気対策は

- ・大型財政資金投入
- ・アメリカの73兆円、中国52兆円いずれも2年で

日本の真水は10兆円と小型で米中頼みか？

- ・低額給付金は昨年10月からの話だから4ヶ月…遅い

THE WEEKLY REPORT

米国の経済対策

～景気対策と金融安定化策の2本立て～

景気対策＝大型財投出動(総額73兆円)

- ・既存産業保護＝競争力強化、雇用保護(ビッグ3、キヤノール等)
- ・新産業・グリーンニューディール＝需要と雇用の創出
- ・減税や給付金＝消費刺激

金融パブル処理＝金融機関への公的資金注入

今のところ、具体性に乏しいという評価だが・・・

残された課題は大型財投の財源確保

・財政赤字拡大に歯止めかからずドル暴落のリスクもある

ユーロ圏経済回復は長引く可能性大

～思惑がバラバラ・・・周辺国は大きなEUの傘の下に～

■ 利下げペースは他の中銀より慎重

- ・加盟国事情の複雑さを反映して調整に時間が必要⇒足並みに乱れ
- ・インフレにはEUの制約と警戒感が強い

★思い切った財政出動で経済活性化政策を打ちにくい
・財政悪化懸念 EU加盟条件である財政赤字率GDP3%がここに来て足枷

□ PIGSの財政赤字が拡大しEU脱落の可能性も

- ・ポルトガル・ギリシャ・スペインなど大幅赤字(GDP比9～13%)
- ・スウェーデン・ノルウェー・スイス以外EU加盟国23か国は赤字

★アイルランド経済急降下(経済特区、住宅ブーム息切れ)
・国債下落(長期金利上昇)⇒デフォルトの可能性もささやかれている

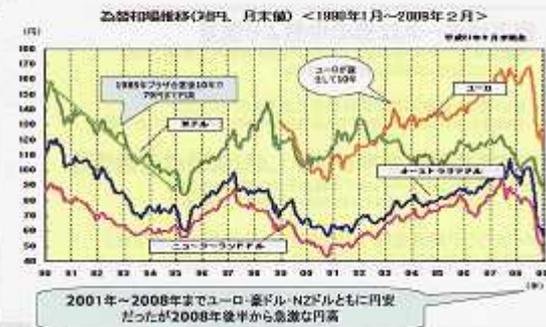
景気回復・為替・株価の見通し

～あまりにも複雑な要因が多くどちらに転んでもおかしくない～

- **オバマの景気対策が打上げ花火となると**
・失望感強くなり巨額の財政赤字負担に焦点⇒ドル安に傾く
- **中国の経済対策(52兆円)の1/3が国債発行で限界**
・やはり効果が薄いと国内格差問題が露出
- **欧州は中東欧への過大投資とEU加盟国の不協和**
- **日本は相変わらず政治リスクが大きい**
・輸出はGDP増加に貢献割合が高いが直近の減少は深刻(GDP構成では日本も消費が80%で内需拡大が本当に実現するのか?)
- **ドル安材料多く、ユーロは崩壊のリスクもあるか**
- **米国債大量保有国中国と米国の為替政策**

円は対ドル以外の通貨でも円高

米ドルは1995年、豪ドル、NZドルは2000年の水準



日経平均株価の推移

バブル崩壊後7000円幅の下降トレンド
数年このトレンド内とすると戻っても15,000円?



新産業を展望すると

～モノづくりの技術と高品質を求める日本人の特性を活かす

- ・大量生産、大量消費に構造変化 ⇒ **アメリカ依存脱却**
- ・生産は中国など新興国の領域 ⇒ **アジアでの分業確立**
- ・急速に進む製品のコモディティ化 ⇒ **量産品思考の決別**
- **3E分野に注目(Energy, Environment, Ergonomics)**
Energy: 太陽光発電、バイオ燃料、核融合エネルギー、燃料電池
Environment: 温暖化防止、水資源確保、環境保全、空気・水浄化
Ergonomics(人間工学): ヒト型ロボット、快適器具、家具、住居・・・
- **国家プロジェクトとして地域特性を活かした産業育成**
全国画一的産業振興策から強い地域産業は生まれない
首都圏隣接、広大な平地、高度な技術、豊かな自然環境の茨城

出席報告 (青木清人副委員長)

| 会員総数 | 出席者数 | 欠席者数 | 賜暇 | メーク | 出席率 |
|------|------|------|----|-----|--------|
| 50名 | 34名 | 16名 | 0名 | 14名 | 96.00% |

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ¥71,000 累計 ¥1,596,000

誕生祝御礼 会員 横山・青木(全)・山崎・下村 各会員

配偶者 山崎・横山・島田・小島・松崎 各会員

今週、土・日とPETSに行ってきます。歴代会長に恥じぬよう研修してきます。 田上会員

大串直前会長、宜しくお願いします。 染谷(正)会員

観劇会、楽しませて頂きました。親睦委員会ご苦労様でした。 白井会員

THE WEEKLY REPORT

歌舞伎、楽しかったです。冥土のお土産にします。 青木(清)会員
親睦委員会の皆様、ご苦労様でした。よい観劇会でした！ 熊谷会員
先日の親睦会、有難うございました。 福谷会員
先週の観劇会は、大勢のみなさんに参加していただきまして、ありがとうございます。お疲れ様でした。
倉持会員
稲葉社長、ご講演宜しくお願い致します。 北村(英)会員
観劇会欠席しました。 武藤・古矢 各会員
IM欠席致しました。 中川会員
隅屋氏に褒められました。 北村(仁)・北村(英)・倉持 各会員

会 報 委 員 会 青木正弘委員長 上野 博副委員長

ポリオ撲滅への新たなチャレンジ

「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」に

彼がスピーチに入るとすぐ、「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」が「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」になったことが発表され、会場にどよめきが起こりました。これは、ゲイツ財団が当初の1億ドルに加え、新たに2億5,500万ドルの資金協力を約束し、ロータリーもそれに合わせた増額に同意し、2012年6月30日までに、さらなる1億ドルを募金することになった、というものです。

このことは、私たちの活動に対しての限りなく厚い信任投票をされたようなもので、その意味するところは壮大なものがあります。私たちがこのチャレンジに立ち向かうことに成功すれば、最も必要な時期に、ロータリーとゲイツ財団がさらに5億5,500万ドルの新しい資金を、ポリオ撲滅の取り組みに提供できるということになります。

いまだにポリオを風土病としているのは、わずか4か国にすぎません。しかし、この4か国が、最も実務的で疫学的な課題を提示しているのです。私たちはこのレースの最後のハードルに近づいています。しかしながら、この最後のハードルこそ最も高く、そして、私たち全員に最も大きな努力を求めています。

キャンペーンを成功させるために

このお金は、このキャンペーンを成功させるための作業支援、監視、社会的動員などに使われます。ポリオのない世界を実現するために、私たちは新しい症例の徴候を見逃さないように、絶えず警戒していなければなりません。私たちは、念入りに計画し、きっちり実施できるように、予防接種日を調整しなければなりません。そして、最も効率的で効果的に取り組めるよう、私たちは努力を続けていかなければいけません。

街で接種日を知らせて回る人を雇ったり、メガホンを買ったり、研究室のサンプルやワクチンを運んだり、一人の子どもも漏れることがないように村々の地図を整備したり、こういったすべてのニーズを、このチャレンジ補助金で賄います。

ロータリードリームの実現は近い

私たちはすでに最初の1億ドルの半分を集めました。来るべき3年間で、これを総額2億ドルにしなければなりません。私たちは、すべてのロータリークラブに、それぞれがこの3年間にポリオ撲滅のため、少なくとも年に一回は資金集めのためのイベントを開催するようお願いいたします。そして、特に新しいロータリアンと新しいクラブに、この活動の強力な支援者になっていただきたいのです。ポリオの撲滅は、そこまでできています。このロータリードリームの実現は、近くまでできています。私たちは皆、この驚くほど素晴らしい活動の一員であり、ロータリーの歴史に、このページを書き加えるための一員であるべきなのです。

DONG KURN (D.K.) LEE
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL